

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ハッピーライフ	事業所番号	2010201164
住 所	松本市寿北1-13-3	管理者名	笠井 義久
電話番号	0263-87-3567	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 信州教育学園
実施日程 毎週月曜日 14時30分～15時30分
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
利用者数等 日本語の読み、書き及び自分の考えを話すことを専門講師から学んでいる療育手帳保持者 2名

<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい
 仕事上で指示したことへの理解力を養い、一般就労実現のため
利用者にとってのメリット
 対話力、漢字の読解力が向上することにより余計な衝突（喧嘩）無くなり協力的になり効率がかなりアップした。

<成果> **実施した結果**
 予想以上に向学心が芽生え前向きに休まずに通っている
得られた成果
 漢字検定試験合格が自信につながった。言葉の理解力が仕事の早さ、正確さに活かされてきている。

課題点 1年間は授業料を半額補助制度を実施しているが人数が増えてくると継続は厳しい

<活動の様子>



活動内容の追加コメント

現在特別支援学校を卒業して入所したメンバーが取り組んでいます。言動が正されてくると必ず仕事にも反映するので今のメンバーが手本になってもらいたいと思っている。
 一般就労にも活かして強みにしていきたい。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 時間帯は小中学生と一緒にいるが集中して一生懸命取り組んでいる
 コツコツレベルアップを図り読書好きに、自分の気持ちを伝えられるように教育していきたい。
今後の連携強化に向けた課題
 引き続き漢字検定試験に挑戦して更に上級合格目指すように指導していきたい。

連携先企業（担当者） 信州教育学園 渚教室 塾長 渡辺凡子

利用者からの意見・評価

漢字を覚えること、本の朗読を聞くことが楽しくなってきた。
 言葉が出てこなかったり、言葉の意味がわからないとイライラする時あるけどこれからも頑張って通いたい。
 言い過ぎた時にすぐ謝れないけど反省する気持ちが出てきた。就職するために謝るかゆっくり考えるようにしたい。